

ダイバーシティ事業
東京外国語大学国際日本研究センター
国際日本語教育部門 共催
共同研究発表会
2018 年 2 月 5 日



日本語学習者は名詞修飾表現を どのように誤読しているか

リュブリャナ大学
(スロヴェニア)
守時なぎさ

アウトライン

1. 【調査】 非漢字圏の日本語学習者
2. 【分析】 文字認識・言語理解・表象構築
3. 【考察】 現象の背景
指導法

上級の学習者・学術論文

中国語母語話者の読み誤りのパターン

(野田・花田・藤原 2017)

- a) 語の意味理解
- b) 文構造の捉え方
- c) 文脈との関連づけ
- d) 背景知識との関連づけ

文章理解のプロセス

(van Dijk & Kintsch 1983)

1. 文字の認識

2. 命題の把握

3. 心的表象の構築



テキストの情報＋既有知識・背景知識

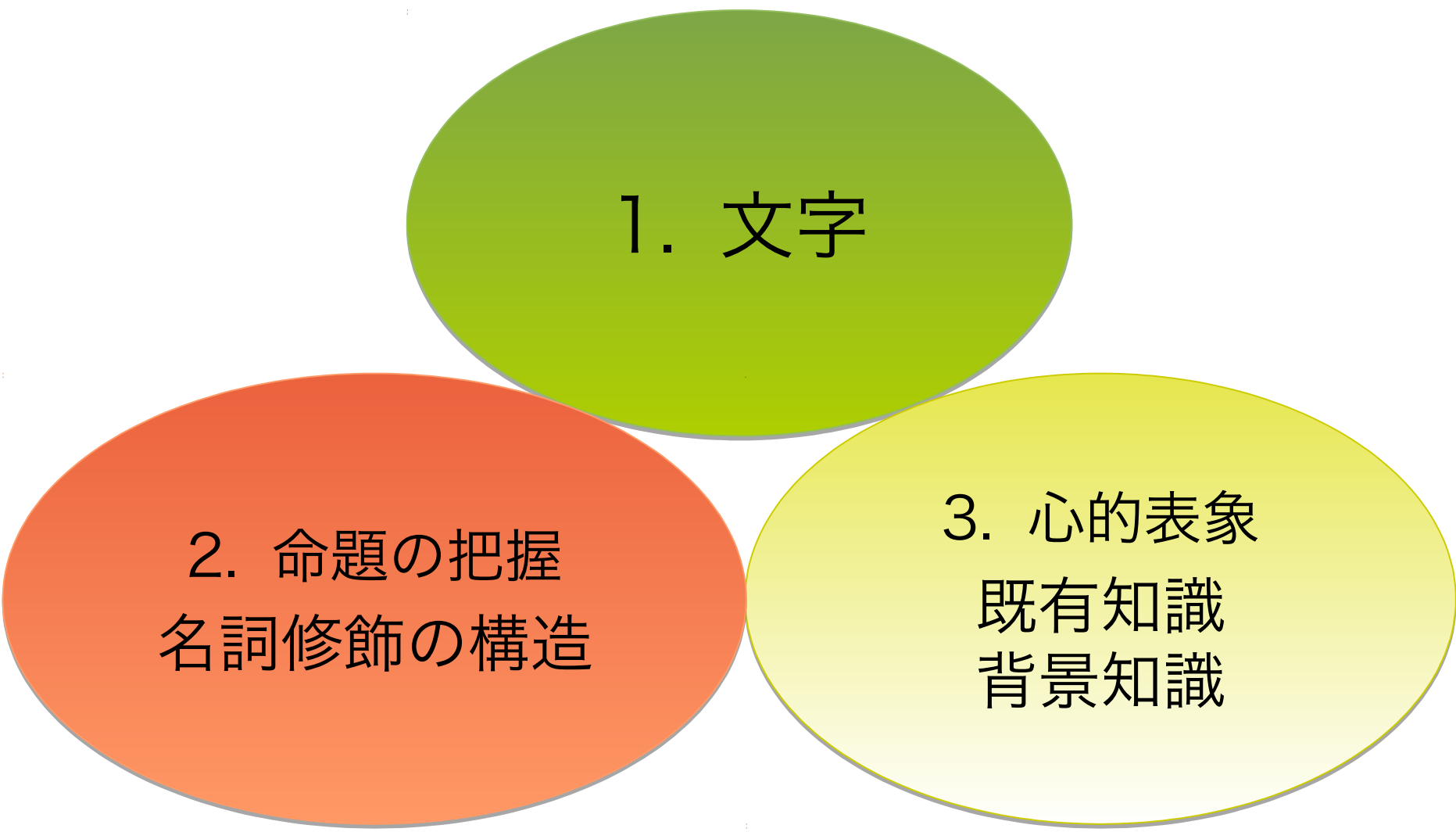
調査法

1. 非漢字圏の日本語学習者
2. テキスト
… 論文、インターネットの記事、
日本紹介冊子
3. いつもの辞書を仕様
4. 理解した内容を話す＋質問と答え
(Cf. Think-aloud method)

調査法



学習者の文章理解



1. 文字

2. 命題の把握
名詞修飾の構造

3. 心的表象
既有知識
背景知識

1. 文字

阿波人形浄瑠璃の特色

阿波人形浄瑠璃は、義太夫節の浄瑠璃と太棹の三味線、3人遣いの人形の三者によって演じられる人形芝居で、徳島が全国に誇る伝統芸能として受け継がれています。徳島では、農村舞台や小屋掛けによる屋外公演が多かったことから、文楽と比べて一回りも二回りも大きな、光沢のある塗りの人形を使い、観客にアピールするよう「阿波の手」と呼ばれる大きな振りで演じられました。また、人形制作が伝統的に栄えたことも大きな特色です。阿波の人形座はもちろん全国を巡業する淡路の人形座に提供するため、天狗久や人形忠、人形富などの優れた人形師を輩出し、今も数多くの人形師が活躍しています。さらに、二つの木箱に人形を入れて天秤棒で担いで運び、人の集まる街角などで公演を行ったり、お正月に三番叟やえびすなどの人形を遣い門付け芸を行う「箱廻し」と呼ばれる阿波独特の興行形態も生まれ、現在まで継承されています。



1. 文字

さらに、二つの木箱に人形を入れて天秤棒で担いで運び、人の集まる街角などで公演を行ったり、お正月に三番叟やえびすなどの人形を遣い門付け芸を行う「箱廻し」と呼ばれる阿波独特の興行形態も生まれ、現在まで継承されています。



叟？ 叟？

1. 文字

首都・北京の国慶節（建国記念日）の朝は、天安門広場で日の出の時間に人民解放軍が行う国旗掲揚式に、「愛国的市民」10万人以上が詰めかけたというニュースから始まった。

1. 文字

首都・北京の国慶節（建国記念日）の朝は、天安門広場で日の出の時間に人民解放軍が行う国旗掲揚式に、「愛国的市民」10万人以上が詰めかけたというニュースから始まった。



1. 文字

- フォント
- ポイント
- 文字／背景の色

1. 文字

明朝<ゴシック・小<大

秋らしく彩ったほろ苦い
キャラメルマキアート

秋らしく彩った ほろ苦い
キャラメル マキアート

1. 文字

[illegible]

FILE

Stopnje vedenjsko-kognitivne metode za učenje

1. stopnja: Otrok preneha z vsakim vrzom ali mu vsak dan, pred spanjem, 10 minut berejo knjigo. Če otrok ne preneha vrzati, stopnja je na splošno 15 minut. Če otrok preneha vrzati, stopnja je na splošno 10 minut. Če otrok preneha vrzati, stopnja je na splošno 5 minut. Če otrok preneha vrzati, stopnja je na splošno 0 minut.

1. 文字

【原文】 持ち物

【誤読】 → 気持ち

既知の語に近づけて解釈

2. 命題の把握

【原文】 路線内に位置する白神山地が世界遺産に登録されてからは、観光用の快速列車「リゾートしらかみ」も運行を開始。（ブナ）

【解釈】 この路線は白神山地にある。

修飾関係が混乱

2. 命題の把握

【原文】…**これだけの山が存在するという環境**が、山への信仰を育む素地をつくったといえるでしょう。（富士山）

【解釈】山についての宗教は、ある環境の存在にベースを置いています。

内の関係？ 外の関係？

2. 命題の把握

【原文】 7世紀後半から8世紀後半にかけて編まれた日本最古の和歌集『万葉集』の唄の中にも、既にそのことが詠まれています。（富士山）

2. 命題の把握

【原文】 7世紀後半から8世紀後半にかけて編まれた日本最古の和歌集『万葉集』の歌の中にも、既にそのことが詠まれています。（富士山）

【解釈】 7世紀の後半から8世紀の後半に... スデニ.. もう、前に、「詠まれて」.. 「読む」の古い読み方ではありませんか。... もうすでに当時話されていた。この時代に万葉集も作られた。

名詞修飾のはじまりはどこ？

2. 命題の把握

【原文】 ここでは、茶の稽古（けいこ）を始めたばかりの人や、茶の心得がない人でも客として気軽に参加できる一般的な茶会を紹介いたします。

（お茶）

【解釈】 練習を始めたばかりの人に紹介するということ。

名詞修飾と主文が混乱

2. 命題の把握

【原文】たとえば八甲田山に連なる青荷溪谷の溪流沿いにひっそりと建つ、青森県黒石市の青荷温泉も風情がある。（ブナ）

【解釈】例えば、八甲田山にある溪流は青荷溪谷を静かに広がる、これは一つの文。同じように青森にある黒石市の温泉は趣がある。

修飾節が並列する場合1

2. 命題の把握

【原文】 お正月に三番叟やえびすなどの人形を遣い門付け芸を行う「箱回し」と呼ばれる阿波独特の興行形態も生まれ…（阿波）

【解釈】 人形を遣い＋門付け＋芸を行う。

修飾節が並列する場合 2

3. 心的表象

語の意味

【原文】 抱いてきた心情

【解釈】 →頂く…

既知の語に近づけて解釈

3. 心的表象

語の意味

【原文】 山岳信仰

【解釈】 →山岳：登山者、信仰：宗教的、だから宗教的な登山者。宗教的な山…？

辞書の「下の方」を見ない

3. 心的表象

背景知識

【原文】 抹茶を**一服飲む**…。

【解釈】 抹茶を…喫煙する？ お茶を一すすりする
かいがある、ワインの試飲のように。

既有知識に近づける

3. 心的表象

【原文】死者の魂が岩肌や樹木の間をぬって山を登っていく様子を六道（輪廻思想で死後に出会うとされる六つの世界）になぞらえ、最後の山頂で仏になるという信仰が生まれました。

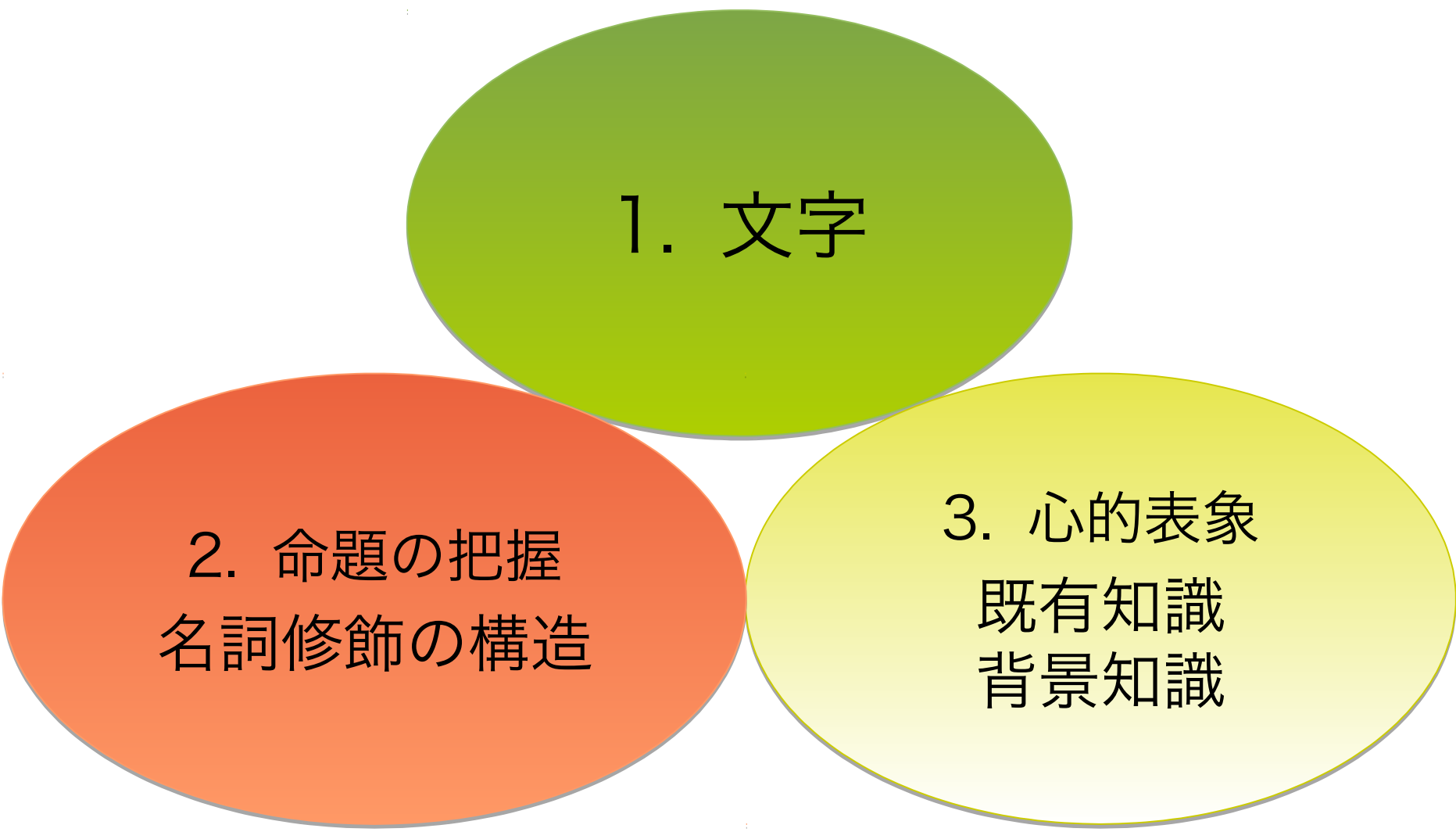
3. 心的表象

【原文】死者の魂が岩肌や樹木の間をぬって山を登っていく様子を六道（輪廻思想で死後に出会うとされる六つの世界）になぞらえ、最後の山頂で仏になるという信仰が生まれました。

【解釈】岩肌...?（略）もしかしたら、魂が岩や木になるんですか? イワハダ...?（略）ああ、（「縫う」は）道を開くという意味ですか。

既存の知識に近づける＋辞書の使い方

学習者の文章理解

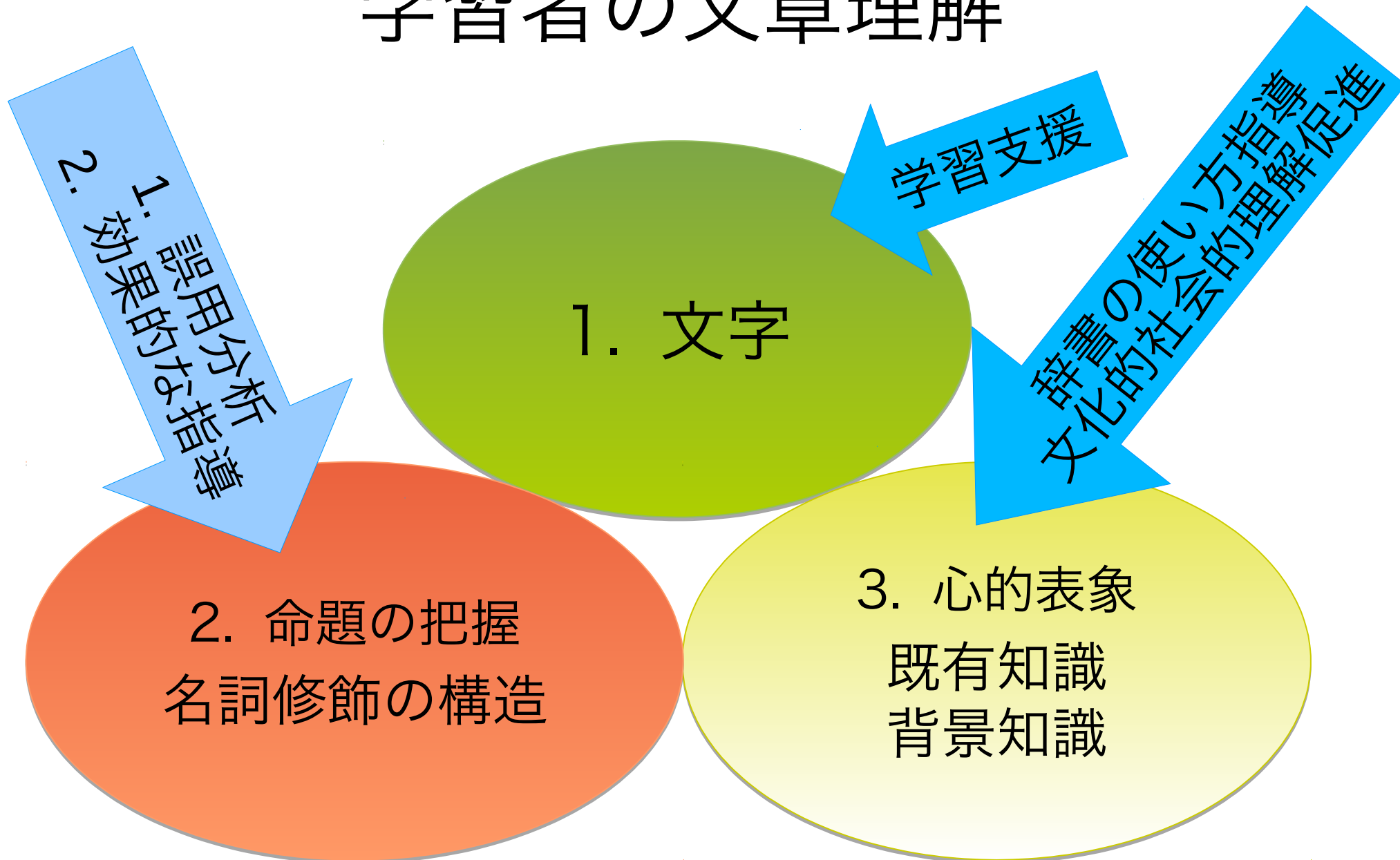


1. 文字

2. 命題の把握
名詞修飾の構造

3. 心的表象
既有知識
背景知識

学習者の文章理解



参考文献

齋藤浩美（2002）「連体修飾節の習得に関する研究の動向」『言語文化と日本語教育 第二言語習得・教育の研究最前線』お茶の水大学

甲田直美（2009）『文章を理解するとは－認知の仕組みから読解教育への応用まで』スリーエーネットワーク

野田尚史・花田敦子・藤原未雪（2017）「上級日本語学習者は学術論文をどのように読み誤るか－中国語を母語とする大学院生の調査から－」『日本語教育』167号

Van Dijk, T. A., Kintsch, W. (1983). Strategies of discourse comprehension. New York: Academic Press.

この研究発表は、国立国語研究所共同研究プロジェクト「日本語学習者のコミュニケーションの多角的解明」と JSPS 科研費 15H01884・23320107 の助成を受けています。